

極低出生体重児とその家族のための子育て支援教室

「YOYOクラブ」のご案内



神戸市総合児童センター
極低出生体重児育児支援システム研究会
(神戸大学医学部保健学科地域連携センター)

1. メッセージ

- ・新しく私達の社会の仲間となった小さなあなたたちに
「お誕生おめでとう。退院した今日からあなたたちは私達の社会の仲間です。
小さなあなたたちが私達の未来を切り開くのです。」
- ・ご家族の皆様に
「退院おめでとうございます。あなた方の大切な赤ちゃんは私達すべての宝物です。
日々の成長を一緒に見守っていきたいと思います。」

2. 「YOYOクラブ」について

待ちにまった退院。でも、これからの生活に少し不安を感じられるご家族も多いかと思います。神戸市では、1,500g未満で生まれた極低出生体重児とご家族のための子育て支援教室「YOYOクラブ」を、全国の自治体に先駆けて設けてきました。「YOYOクラブ」の名前は、前途洋々という意味からつけられています。

教室は、神戸市総合児童センターと神戸大学との地域連携事業として運営されており、発達を専門とする小児科医、臨床心理士、保育士など多くの専門家がチームを組んでサポートにあたっています。既に400人近くの小さな赤ちゃんがこの教室より元気に巣立っていきました。平成18年3月現在も、約120組のご家族が参加されています。

3. 教室のプログラム

教室は、神戸市総合児童センター4階の育成室で開かれ、2年間にわたり計20回のプログラムが用意されています。毎年、4月と10月に新しい教室がスタートしますが、スタート時点で、子どもさんの月齢が予定日から数えて6ヵ月を超えていたら参加することができます。

年齢別に「ひよこ」、「りす」、「コアラ」、「パンダ」の4つのクラスに分かれ、季節や年齢に応じた遊びや楽しい運動プログラムが用意されています。また、家族同士が専門家を交えて気軽に話し合ったり、情報を交換する時間も設定されています。(隣のページの写真をご参照下さい。)

4. 参加資格と費用

神戸市及び近郊にお住まいの出生体重1,500g未満の子どもさんとその家族が対象です。折り込んである申し込み用紙に所定の事項を記入してお送りいただければ、神戸市総合児童センターから教室の案内が届けられます。教室の参加費用は無料です。(尚、いただきました個人情報に関しましては神戸市総合児童センターの規程に基づき適正に管理させていただきます。)

話し合いのプログラム



親子体操



親子水泳



クリスマス



枯れ葉の王冠づくり



エアーマットを使った遊び





交通のご案内

JR神戸駅下車徒歩5分 神戸高速鉄道・高速神戸駅下車徒歩10分
地下鉄ハーバーランド駅下車徒歩5分 地下鉄大倉山駅下車徒歩15分

お問い合わせ先

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1丁目3-1
総合児童センター(こべっこランド) YOYOクラブ係
TEL (078) 382-1300 FAX (078) 351-0684

教室の責任者

神戸大学医学部保健学科教授(地域連携センター代表) 高田 哲



この印刷物は、再生紙を使用しています。